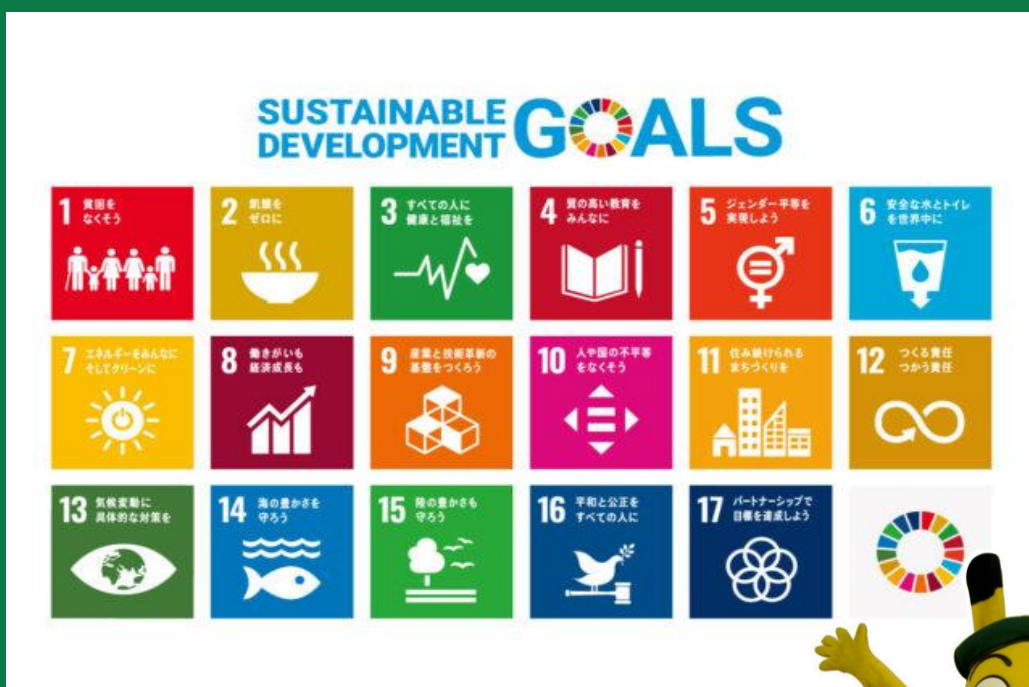


東武動物公園の SDGsへの取り組み

SDGsってなんだろう？

SDGsは、2016年から2030年の15年間で達成すべき
“世界共通の目標”として、貧困・健康と衛生・環境
エネルギー・平和など**17種類の目標**が提示され、
2015年9月に国連で開催された**持続可能な開発サミット**
で、国連に加盟している**全193カ国**によって採択された
もの。



実は、そんな取り組みを
東武動物公園でもしています。

ひとつめ

「たべものをムダにしない」



株式会社吉野家ホールディングス様からいただいた使用しない部分の外葉キャベと、イオンアグリ創造株式会社様からいただいた販売できないキズありトマト



イオンアグリ創造株式会社様にて、
トマトを仕分けている様子

販売や提供が難しい食材や、屋久島ジビエ王国様から計画的に管理しているシカ肉をごはんとして提供していただくことで、食べ物をムダにしないように取り組んでいます。



ネコ科動物のごはんとして使用しています。



まわりの多くの企業さんと協力しています！

11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



ふたつめ

「うんちをリサイクル！」



ゾウのうんちを堆肥として利用している花壇

ゾウのうんちを発酵させて、園内で堆肥を作っています。完成した堆肥は、園内のハートフルガーデンの肥料として再利用しています。



1日目のうんちが..

どんどん発酵されていき..



栄養豊富な堆肥の完成！



11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



みつつめ 「どうぶつたちの命を守る」



マレーバク



アムールヒョウの人工授精

園内では、希少動物の飼育をしています。
希少動物たちを絶滅させないために、繁殖活動に取り組んでいます。



野生下での生息域が減少しているヘイケボタルを、栃木県日光市で自生させるために、東武鉄道やボランティアの方々と協力して2021年から小川を整備し活動しています。

15 陸の豊かさも
守ろう

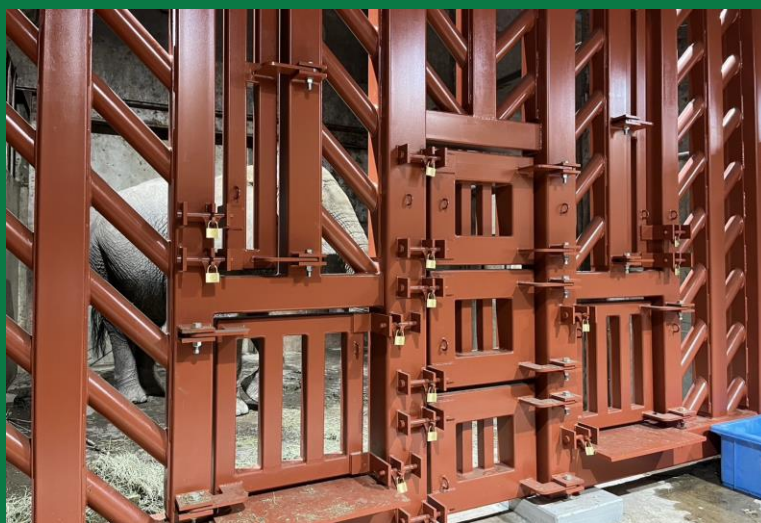


17 パートナーシップで
目標を達成しよう



よっつめ

「健康管理と動物福祉」



PCウォール全体図
(プロテクテッド・コンタクト・ウォール)

アフリカゾウの健康を守る為に、PCウォールを間に挟むことで、ゾウと飼育係の双方がより安全に健康管理をしています。

柵が開いて耳や足を出すことができます



動物福祉とは・・・？

動物が精神的・肉体的に苦痛やストレスの少ない環境や方法で飼育すること。充分健康で、幸福であり、環境とも調和していること。

15 陸の豊かさも
守ろう



いつつめ

「水を大切にしよう」

園内で使用した汚水を園内にて、ろ過しています。ろ過した水は、清掃用で使用する等して、節水に取り組んでいます。

前処理室で、大まかな
ゴミを取り除き、



生物ろ過、砂ろ過を通り、



固形の塩素で消毒



動物たちの飲み水と、掃除用の水を分けて
使用しています。



むっつめ

「動物について学ぼう」



ふれあい動物教室

学校団体を対象に、飼育係がレクチャーします。
ウサギやモルモットなどの小動物とふれあいをすることで、
動物を大切にすることの気持ちを育てることを目的に実施しています。



ホワイトタイガープログラム



移動動物園



ハイブリッド・レジャーランド
東武動物公園

